

様式第1（第6条関係）

鹿児島市インバウンド観光推進支援補助金応募用紙

年 月 日

団 体 等 名	
代 表 者 名	
住 所	〒 ー

添 付 書 類	1 事業計画書（様式第2） 2 事業収支予算書（様式第3） 3 その他 ① 見積書又はカタログの写し等、事業計画の内容を示すもの ② 法人の場合は法人登記簿謄本、個人の場合は住民票 ③ 法人の場合は直近の決算書の写し、個人の場合は直近の確定申告書の写し ④ 営業許可書の写し ⑤ 団体の定款・規約等（協同組合等である場合に限る） ⑥ 団体の会員名簿（協同組合等である場合に限る）
---------	---

<誓約書> 以下のとおり誓約します。 ※チェック欄（誓約の場合、□にチェックを入れてください。）

納期の到来している市税の滞納がないことを誓います。また、市税の納付状況を閲覧することに同意します。

以下の(1)から(7)のいずれにも該当しないことを誓約します。また、以下の該当の有無を確認するために、鹿児島市から役員名簿等の提出を求められたときは速やかに提出し、当該役員名簿等及び申請書等に記載された情報が鹿児島県警察に提供されることについて同意します。

- (1) 鹿児島市暴力団排除条例（平成26年鹿児島市条例第4号）第2条第1号に規定する暴力団及び同条第2号に規定する暴力団員
- (2) 役員等が暴力団員であるなど、暴力団又は暴力団員が、その経営を実質的に支配している民間企業等
- (3) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している民間企業等
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、金銭、物品その他の財産上の利益を不当に提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の運営に協力し、又は関与している民間企業等
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している民間企業等
- (6) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら不当な行為をするためにこれらを利用している民間企業等
- (7) 前各号のいずれかに該当する民間企業等であることを知りながら当該民間企業等と取引をしている民間企業等

（連絡責任者）

住 所	〒 ー		
氏 名		役 職	
T E L		F A X	
e - m a i l			

1 事業名等一覧

※補助メニューごとの取組の詳細は様式第2「事業計画書」に記載してください。 単位：円

補助メニュー	事業着手及び完了(予定)	事業名	事業費	補助希望額内訳 ※(A)×1/2と(B)を比較して低い額。千円未満の端数切り捨て	補助上限額(B)
			うち補助対象経費(A)		
1	観光イベントの創出				1,000,000
2	観光イベントの創出(夜間・早朝)				1,500,000
3	観光メニューの造成				300,000
4	観光メニューの造成(夜間・早朝)				500,000
5	受入環境整備				300,000
合計				C	

D 補助希望額 _____, 000円

※(A) - 国・県補助金等 _____ 円に1/2を乗じた額と補助上限額を比較して低い額で千円未満切り捨て

2 団体等に関する調書

設立年月日		構成員数	人				
設立目的							
団体を構成する事業者等	※複数の事業者等による協同組合等の場合に記入						
団体等の主な活動内容(実績)							
団体等の予算額(本年度)	収入額	千円	<table border="0"> <tr> <td>うち会費・寄付金</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>収益事業</td> <td>千円</td> </tr> </table>	うち会費・寄付金	千円	収益事業	千円
うち会費・寄付金	千円						
収益事業	千円						
	支出額	千円					